

令和3年度

ふるさと宮城の水循環保全条例第12条第6項  
に基づく流域水循環計画の推進の状況の報告

〈南三陸海岸流域・北上川流域・  
鳴瀬川流域・名取川流域・阿武隈川流域〉

令和5年2月

宮 城 県

# 目次

I 流域水循環計画	1
II 健全な水循環の保全に関する取組の実施状況	4
1 概要	4
2 流域ごとの実施状況	5
(1) 南三陸海岸流域	7
(2) 北上川流域	9
(3) 鳴瀬川流域	13
(4) 名取川流域	16
(5) 阿武隈川流域	20
(6) 複数流域にまたがる取組	22
3 水道水源特定保全地域の指定状況	26
4 流域水循環計画推進会議の開催状況	27
5 管理指標による状況評価	28
(1) 南三陸海岸流域	28
(2) 北上川流域	29
(3) 鳴瀬川流域	30
(4) 名取川流域	31
(5) 阿武隈川流域	32
(6) 宮城県全体の管理指標まとめ	33

本報告は、ふるさと宮城の水循環保全条例第12条第6項に基づく流域水循環計画の推進の状況の報告となります。

# I 流域水循環計画

流域水循環計画は、「ふるさと宮城の水循環保全条例（平成16年宮城県条例第42号）」（以下「条例」という。）及び同条例に規定する「宮城県水循環保全基本計画」に基づき策定するもので、流域における健全な水循環の保全を図ることを目的とし、流域の水循環の課題への対応を踏まえ、流域の上流から下流までが一体となり、県民、民間団体、NPO法人、事業者、関係行政機関等による連携・協働を図っていくための具体的な施策を定めるものである。

県内を5つの流域に分け、条例第12条第2項の規定により、健全な水循環の保全を図る緊急度が高いと認められる流域から順に流域ごとの水循環計画を定めてきた。

鳴瀬川流域水循環計画については、平成21年3月に第1期、平成31年3月に第2期計画を策定した。

北上川流域水循環計画及び名取川流域水循環計画については、平成23年1月に第1期、令和3年3月に第2期計画を策定した。

一方、平成23年3月に発災した東日本大震災時点で未策定であった南三陸海岸流域、阿武隈川流域の流域水循環計画については、津波等により沿岸域における防護施設の被災や生態系の攪乱など、発災前後で流域の水循環を取り巻く環境が大きく変化したため、復旧・復興事業の完了を待って策定する方針とし、令和4年3月に第1期を策定した。

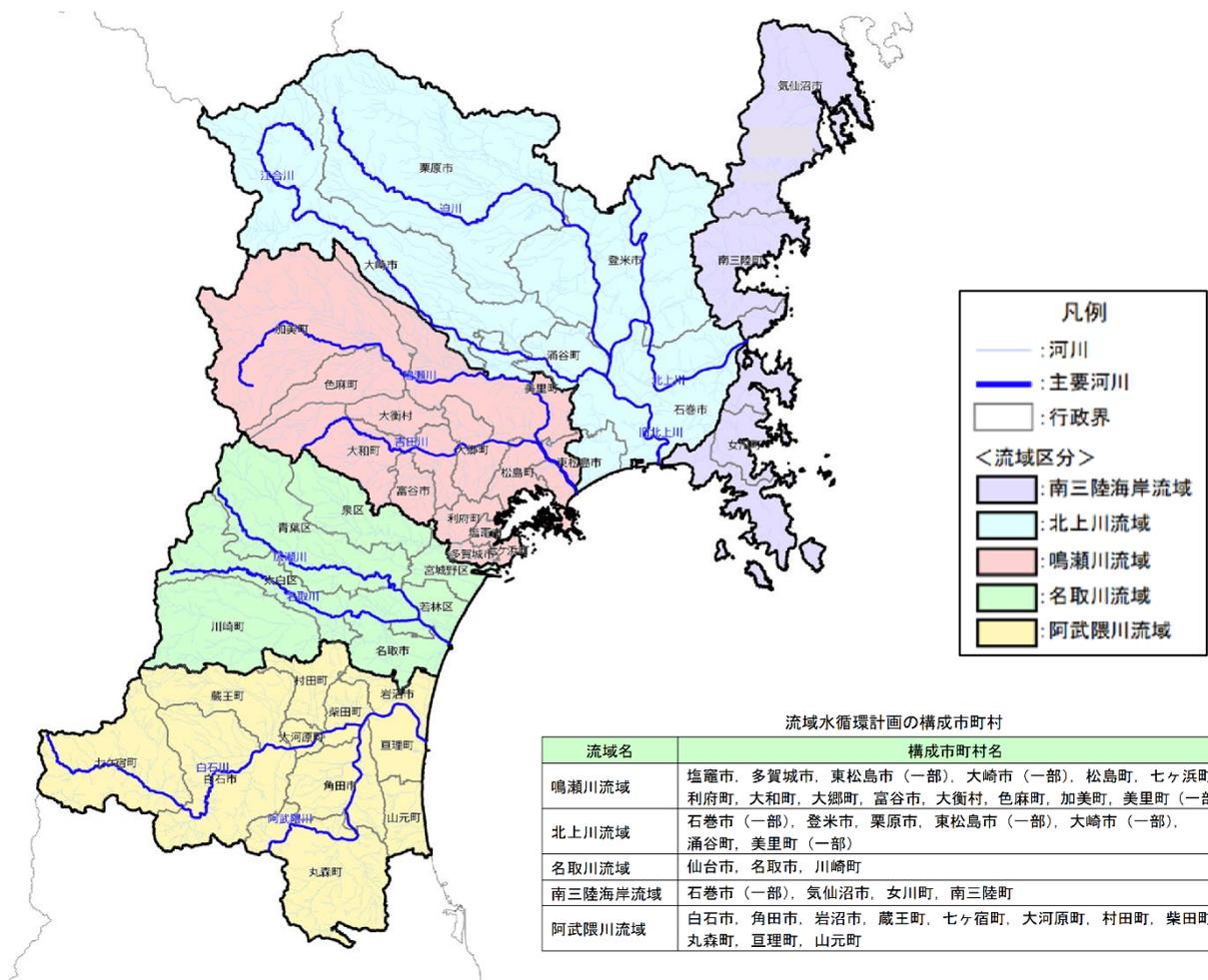


図 I-1 流域区分図

図 I-2 計画期間

計画	2006 (H18)	2007 (H19)	2008 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)		
基本計画							第1期計画 (H18~R2)										第2期計画 (R3~R12)				
鳴瀬川流域							第1期計画 (H20~H29)								第2期計画 (H30~R9)						
北上川流域									第1期計画 (H22~R1)								第2期計画 (R2~R12)				
名取川流域									第1期計画 (H22~R1)								第2期計画 (R2~R12)				
南三陸海岸流域																		第1期計画 (R3~R12)			
阿武隈流域																		第1期計画 (R3~R12)			

各流域水循環計画では、それぞれ以下の課題と対応が示されており、これを踏まえ、各関係機関が各種事業を実施している。

表 I 流域水循環計画における課題と対応

流域水循環計画(第1期)における課題		課題に対する対応
南三陸海岸流域	清らかな流れ ○海域の水質改善・維持 ○地球温暖化に伴う水温上昇が水質に与える影響	○森林の整備と管理による水質浄化機能向上 ○生活排水処理施設整備による流入負荷量の削減 ○持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業による水質等調査
	豊かな流れ ○渇水時の水利用調整 ○大規模開発による水循環への影響	○渇水情報連絡会等での情報の共有 ○みやぎe行動(eco dot)宣言に基づく節水の実践 ○自然環境や景観の保全等に関わる関連法令に基づく規制・指導の徹底、協定などの締結
	安全な流れ ○洪水や土砂災害の頻発化、激甚化 ○洪水時の防災体制の強化	○避難確保計画作成・避難訓練の促進 ○河川情報システムによる情報提供
	豊かな生態系 ○藻場の再生・保全 ○気候変動等に伴う生態系の変化 ○プラスチックによる海洋汚染問題	○宮城県藻場ビジョンに基づく、磯焼け対策等 ○生態系に係るモニタリングやデータの収集 ○スマイルサポーターによる美化活動等の推進
流域水循環計画(第2期)における課題		課題に対する対応
北上川流域	清らかな流れ ○伊豆沼・内沼、蕪栗沼等の閉鎖性水域の水質改善・維持	○伊豆沼・内沼自然再生事業実施計画に基づく水質改善 ○蕪栗沼環境管理基本計画に基づく遊水地機能の維持と自然環境の保全 ○多面的機能支払交付金の活動に取り組む地域の水環境保全活動 ○環境保全型農業の推進
	豊かな流れ ○渇水時の水利用調整 ○大規模開発による水循環への影響	○渇水情報連絡会等での情報の共有 ○みやぎ e 行動(eco dot)宣言に基づく節水の実践 ○自然環境や景観の保全等に関わる関連法令に基づく規制・指導の徹底、協定などの締結
	安全な流れ ○洪水時の防災体制の強化	○避難確保計画作成・避難訓練の促進 ○河川情報システムによる情報提供
	豊かな生態系 ○水生生物の生息環境の保全 ○マイクロプラスチック等による海洋汚染への意識啓発	○伊豆沼・内沼自然再生事業実施計画に基づく湖沼生態系の再生 ○水環境保全の普及啓発 水生生物調査 ○スマイルサポーターによる美化活動等の推進

流域水循環計画(第2期)における課題		課題に対する対応	
鳴瀬川流域	清らかな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漆沢ダム、南川ダム等湖沼の水質改善</li> <li>○松島湾等海域の水質改善</li> <li>○水環境を大切にする啓発活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水源であるダム湖水質の適切な維持・管理</li> <li>○人工林の適切な保育及び間伐</li> <li>○長伐期施業、複層林施業、広葉樹林施業などによる多様な森林整備の推進</li> <li>○保安林指定及び適切な管理</li> <li>○下水道・浄化槽等整備の着実な推進</li> <li>○下水道の高度処理の推進</li> <li>○環境保全型農業の推進</li> <li>○高城川・貞山運河・東名運河の浸漙</li> <li>○水質・底質モニタリング調査の実施</li> <li>○関係団体が実施する環境教育等への積極的な参加</li> <li>○環境教育の場としての水辺空間の創出</li> </ul>
	豊かな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水の効率的な使用及び適正な利水</li> <li>○地下水涵養機能の向上(森林や農地等の適切な管理)</li> <li>○新たな水資源開発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○節水の普及啓発</li> <li>○巧みな水利用の継承とコミュニティの維持</li> <li>○農業水利施設の持続的な機能の発揮</li> <li>○漏水情報連絡会や利水委員会等による漏水時の低水管理及び円滑な水利用等の調整</li> <li>○人工林の適切な保育及び間伐</li> <li>○長伐期施業、複層林施業、広葉樹林施業などによる多様な森林整備の推進</li> <li>○耕作放棄地の発生防止、解消</li> <li>○鳴瀬川総合開発事業による漆沢ダムの治水専用化と筒砂子ダムの整備</li> </ul>
	安全な流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○河川整備率の向上</li> <li>○海岸整備率の向上</li> <li>○東日本大震災による広域的地盤沈下への対応</li> <li>○危機管理体制の強化と防災意識の向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水害常襲河川における改修の着実な実施</li> <li>○鳴瀬川総合開発事業による漆沢ダムの治水専用化と筒砂子ダムの整備</li> <li>○甚大な被害を与えた東日本大震災、H27.9関東・東北豪雨への対応</li> <li>○災害復旧事業、復興事業の着実な実施</li> <li>○排水機能の向上</li> <li>○ハザードマップ、防災訓練・教育、情報収集・伝達体制の充実等、被害をできるだけ軽減するためのソフト対策の推進</li> </ul>
	豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生物多様性の保全</li> <li>○豊かな自然環境の保全</li> <li>○環境を大切にする啓発活動の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○長伐期施業、複層林施業、広葉樹林施業などによる多様な森林整備の推進</li> <li>○保安林の適正な管理と整備</li> <li>○溪畔林・河畔林の保全</li> <li>○農村部の水田や屋敷林における湿地生態系の保全</li> <li>○侵略性外来生物の駆除</li> <li>○自然公園及び自然環境保全地域・緑地環境保全地域の指定</li> <li>○身近にある里地里山の自然環境の保全</li> <li>○自然環境の保全に配慮した開発行為への誘導</li> <li>○関係団体が実施する環境教育等への積極的な参加</li> <li>○環境教育の場としての水辺空間の創出や学習機会の提供</li> </ul>
	流域水循環計画(第2期)における課題		課題に対する対応
	清らかな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜房ダム等の閉鎖性水域の水質改善・維持</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○釜房ダム貯水池に係る湖沼水質保全計画に基づく汚濁負荷低減対策</li> <li>○閉鎖性水域に関する自然汚濁負荷削減対策調査</li> <li>○多面的機能支払交付金の活動に取り組む地域の水環境の保全活動</li> <li>○環境保全型農業の推進</li> </ul>
	豊かな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漏水時の水利用調整</li> <li>○水量減少に伴う魚類のへい死</li> <li>○大規模開発による水循環への影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漏水情報連絡会等での情報の共有</li> <li>○導水等による河川流量の確保</li> <li>○みやぎ e 行動(eco do!)宣言に基づく節水の実践</li> <li>○魚道等における遡上降下環境の改善</li> <li>○自然環境や景観の保全等に関わる関連法令に基づく規制・指導の徹底、協定などの締結</li> </ul>
	安全な流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○洪水時の防災体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難確保計画作成・避難訓練の促進</li> <li>○河川情報システムによる情報提供</li> </ul>
	豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○蒲生干潟、井戸浦・広浦等の再生</li> <li>○干潟や海岸、市街地近傍河川、水路等の生物多様性の保全</li> <li>○水生生物の生息環境の保全</li> <li>○マイクロプラスチック等による海洋汚染への意識啓発</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○河川・海岸復旧工事箇所におけるモニタリングの実施</li> <li>○東北地方太平洋沿岸地域自然環境調査</li> <li>○水環境保全の普及啓発 水生生物調査</li> <li>○スマイルサポーターによる美化活動等の推進</li> </ul>
	流域水循環計画(第1期)における課題		課題に対する対応
	清らかな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○海域の水質改善・維持</li> <li>○地球温暖化に伴う水温上昇が水質に与える影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○森林の整備と管理による水質浄化機能向上</li> <li>○多面的機能支払交付金の活動に取り組む地域の水環境保全活動</li> <li>○環境保全型農業の推進</li> </ul>
	豊かな流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漏水時の水利用調整</li> <li>○大規模開発による水循環への影響</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○漏水情報連絡会等での情報の共有</li> <li>○みやぎ e 行動(eco do!)宣言に基づく節水の実践</li> <li>○自然環境や景観の保全等に関わる関連法令に基づく規制・指導の徹底、協定などの締結</li> </ul>
安全な流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○洪水や土砂災害の頻発化、激甚化</li> <li>○洪水時の防災体制の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○避難確保計画作成・避難訓練の促進</li> <li>○河川情報システムによる情報提供</li> </ul>	
豊かな生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水生生物の生息環境の保全</li> <li>○プラスチックによる海洋汚染</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○水環境保全の普及啓発</li> <li>○水生生物調査</li> <li>○スマイルサポーターによる美化活動等の推進</li> </ul>	

## Ⅱ 健全な水循環の保全に関する取組の実施状況

### Ⅰ 概要

---

#### (1) 清らかな流れ

公共用水域の水質調査,水生生物調査及び河川や海の美化活動が活動団体や県・市町村などにより実施された。また,活動団体を中心に小中学生等への生き物や自然とのふれあい現場体験などの環境教育も継続的に実施された。

#### (2) 豊かな流れ

流域内における水源かん養機能を維持し,豊かな水量を確保するための計画的な森林の整備・保全が実施された。また,森林の育成を目的とした植樹活動や下刈,除伐なども関係行政機関と活動団体が連携して継続的に実施された。

#### (3) 安全な流れ

海岸部では,海岸防災林の再生に向け植生基盤の造成活動などが実施されたほか,森林からの林地残材の搬出や,農業用水路等の保安全管理により防災対策が進められた。また,東日本大震災からの復旧・復興事業が着実に進捗した。

#### (4) 豊かな生態系

山間部では,関係行政機関や活動団体により森林の保全・整備や植樹が実施されるとともに,河川などの水域では,身近な生き物調査の実施や在来種の保護等,生態系の保全に努めた。また,様々な団体が連携して環境教育や環境保全活動が実施され,身近な環境を大切に  
する意識の醸成が図られた。

## 2 流域ごとの実施状況

流域ごとにおける関係団体等の主な取組事例は次のとおりである。

なお、【 】内は報告団体を、枠内の清らか、豊か、安全、生態系は、それぞれ前述の清らかな流れ、豊かな流れ、安全な流れ、豊かな生態系を示している（着色部が該当する取組分類）。

表Ⅱ 関係団体等の取組事例一覧

流域区分	資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系
南三陸海岸流域	1	各海岸の環境美化	気仙沼本吉サーフィンクラブ、気仙沼土木事務所、気仙沼市、大谷海里づくり委員会、本吉夢プロジェクト委員会等	○			
	2	気仙沼湾内の海面清掃作業	NPO法人気仙沼清港会	○		○	○
	3	あつまれ、はまわらす！	NPO法人浜わらす、日門定置網漁業生産組合	○	○	○	○
	4	南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○
	5	森林整備事業(間伐)と林地残材搬出	NPO法人リアスの森応援隊、八瀬・森の救援隊、気仙沼商會、気仙沼地域おこし協力隊			○	
	6	面瀬小学校「面瀬川調査隊」	気仙沼市、気仙沼市教育委員会、宮城教育大学				○
	7	鹿折小学校「鹿折川の生き物調査研修会」	気仙沼市、気仙沼市教育委員会、宮城教育大学				○
	8	水田の生き物観察会	新童子下集落(中山間地域等直接支払交付金)、南三陸米地産地消推進協議会、新みやぎ農業協同組合、気仙沼農業改良普及センター				○
北上川流域	9	環境美化活動	日本製紙(株) 石巻工場	○			
	10	江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託【江合川地区】	大崎市(建設課)、国土交通省北上川下流河川事務所、大崎市古川水辺プラザ管理運営協議会	○			
	11	クリーンアップ湖沼群清掃活動	登米市環境市民会議、NPO法人伊豆沼・長沼水環境ネットワーク、佐沼ロータリークラブ、平筒沼水・いきもの保全隊等	○			○
	12	あつまれ鳴子ダム	NPO法人鬼首山学校協議会、鳴子ダム、大崎市	○			○
	13	河川清掃、自然体験(カヌー体験、クラブ活動)	NPO法人ひたかみ水の里、国土交通省北上川下流河川事務所、宮城県東部土木事務所、石巻市、石巻市観光協会、街づくりまんぼう、角張工務店、中里第1町内会	○			○
	14	森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所の植樹活動	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人、地域住民等		○		○
	15	北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○
	16	「田んぼの学校」(稲作体験、生き物調査、施設見学)	石巻地区管理体制整備推進協議会、北上地区保全会、石巻市立北上小学校(2・3年生)、北上川沿岸土地改良区、石巻市、北上地区保全会(施設見学を除く)、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)		○	○	○
	17	東日本大震災からの復興と海岸林の再生	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署、NPO法人、地域住民等NPO及び一般企業等			○	○
	18	北上川水系水辺現地調査(魚類)	北上川下流河川事務所				○
	19	伊豆沼・内沼自然再生事業、よみがえり在来生物プロジェクト	宮城県環境生活部自然保護課、伊豆沼・内沼自然再生協議会、公益財団法人宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、株式会社建設環境研究所				○
	20	東郷小学校総合学習支援「田んぼの学校」	東部地方振興事務所登米地域事務所農業農村整備部、迫川沿岸土地改良区・裏大岳ふる里守り隊				○
21	令和3年度 伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務	東北地方環境事務所、公益財団法人 宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団(請負事業)				○	
22	フィールドミュージアム事業	フィールドミュージアム運営協議会、石巻市、南三陸町、NPO法人海の自然史研究会				○	
鳴瀬川流域	23	①しちがはまクリーンサポートプログラム ②巡回監視・回収	セヶ浜町、ボランティア団体	○			
	24	鳴瀬川からの用水による環境保全型農業の実施と、生き物調査の実施	(株)ノノ蔵、NPO法人たんぼ	○			
	25	江合川・鳴瀬川堤防除草委託【鳴瀬川地区】	大崎市(松山総合支所 地域振興課)、国土交通省北上川下流河川事務所、下伊場野水辺の乗校運営協議会	○			○
	26	地域交流「めだかの学校びと〜ぶ」での田植え・稲刈り体験学習(宮崎小学校)	NPO法人石母田ふる里保全会、加美町役場産業振興課	○		○	○
	27	野蒜築港の研究、伝承、遺産保護、地域活性化	野蒜築港ファンクラブ、「未来につなぐ奥松島のたから」再生活用実行委員会 野蒜塾		○		
	28	鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)	林野庁東北森林管理局宮城北部森林管理署		○		○
	29	ため池の生態系保全と復元	NPO法人シナイモツコ会の会、大崎市、東北大学、全国ブラックバス防除市民ネットワーク、宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団、鹿島小中学校、鳴瀬桜華小学校、小午田小学校、石巻開北小学校、南郷農業高等学校				○
	30	鳴瀬川水系水辺現地調査(河川環境基図)	北上川下流河川事務所				○
	31	水生生物調査	多賀城市、東北緑化環境保全株式会社				○
	32	「田んぼの学校」(生き物調査)	東松島地区管理体制整備推進協議会、東松島市立鳴瀬桜華小学校、鳴瀬土地改良区、河南矢木土地改良区、東松島市、宮城県(東部地方振興事務所農業農村整備部)				○
	33	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、鳴瀬吉田川漁業協同組合				○

流域区分	資料番号	事業名	取組実施者、連携団体等	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系
名取川流域	34	広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)	広瀬川1万人プロジェクト実行委員会、実行委員会に加入している地元企業、及び国土交通省東北地方整備局仙台河川国道事務所、宮城県、名取市、仙台市(建設局百年の杜推進課)等	○			
	35	増田川の清掃活動	キラキラバルク増田西、名取市	○			
	36	水質汚濁対策連絡協議会による活動	名取川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○			
	37	「田んぼの学校」(仙台市立大沢小学校 稲刈り体験)	仙台市大倉川土地改良区、JA仙台青年部学沢支部、水土里ネットみやぎ、原・下地域保全連絡会、町内会、仙台市農林土木課、仙台地方振興事務所農業農村整備部	○			
	38	七郷堀の役割・七郷堀の現状や水路の利活用等の学習支援活動(仙台市遠見塚小学校)	NPO法人あくりねつと21、水土里ネットみやぎ、水土里ネットひがし、南小泉地域支援友の会	○	○		
	39	青下の杜プロジェクト	仙台市水道局、青下の杜プロジェクト協力企業(メタウォーター(株)、大成機工(株)、宮城県管工業協同組合、第一環境(株)、(株)宮城衛生環境公社、(株)日立製作所 東北支社、(株)日水コン、東北支所、(株)クボタ、前澤給装工業(株)、前澤工業(株)、前澤化成工業(株))	○			○
	40	水辺教室	宮城県環境生活部環境対策課、川崎町町民生課	○			○
	41	①水源の森活動 ②工場周辺清掃活動	キリンビール株式会社仙台工場	○			○
	42	水生生物による簡易水質調査	仙台河川国道事務所	○			○
	43	貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり	新浜町内会、貞山運河倶楽部、カントリーパーク新浜、NPO法人水・環境ネット東北、東北学院大学(平吹ゼミ、菊池ゼミ)、宮城教育大学(棟方ゼミ)	○			○
	44	名取川頭首工魚類調査業務	東北農政局阿武隈土地改良調査管理事務所				○
	45	名取川水系水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)	仙台河川国道事務所				○
	46	持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)	宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場、広瀬名取川漁業協同組合				○
	阿武隈川流域	47	水質汚濁対策連絡協議会による活動	阿武隈川水系水質汚濁対策連絡協議会下流支局、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町、水系内消防本部	○		
48		河川空間美化&竹財活用プロジェクト	NPO法人あぶくまの里山を守る会、一般財団法人丸森町観光物産振興公社	○			
49		ジオパーク出前講座	蔵王町環境政策課ジオパーク推進室、永野小学校、円田小学校、宮小学校、遠刈田小学校、教育委員会生涯学習課	○	○	○	○
50		南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業	NPO法人蔵王のブナと水を守る会		○		○
51		阿武隈川流域での水源涵養の取り組み	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社、白石蔵王森林組合、円田生産森林組合				○
52		阿武隈川水系(下流)水辺現地調査(河川環境基図)	仙台河川国道事務所				○
53		互理用水路学習会	互理地区管理体制整備推進協議会、東北農政局阿武隈川調査管理事務所、宮城県仙台地方振興事務所、宮城県土地改良事業団体連合会、互理町、山元町、みやぎ互理農業協同組合、互理町区長会、山元町区長会、みやぎ互理農業協同組合女性部、互理土地改良区				○
複数流域にまたがる取組	54	田んぼの生き物調査	沼田七福神舞保存会、村田町、宮城県大河原地方振興事務所				○
	55	みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)	白石土地改良区、白石市立福岡小学校、宮城県大河原地方振興事務所				○
	56	水質汚濁対策連絡協議会による活動	北上川水系水質汚濁対策連絡協議会、江合川及び鳴瀬川水系水質汚濁対策連絡協議会、国土交通省、経済産業省、宮城県、水系内市町村、水系内消防本部	○			
	57	おおさき生きものクラブ	おおさき生きものクラブ、NPO法人エコバル化女沼、NPO法人蕪栗ぬまつくらぶ、NPO法人田んぼ、NPO法人シナイモツゴ郷の会、NPO法人鬼首山学校協議会、大崎自然界部、Social Academy 寺子屋、大崎市				○
	58	協定締結による国民参加の森林づくり	林野庁 東北森林管理局 仙台森林管理署、民間団体		○		○
複数流域にまたがる取組	59	みやぎの里山林協働再生支援事業	宮城県環境生活部自然保護課、森林所有者、企業及び団体、特定非営利活動法人宮城県森林インストラクター協会等				○
	60	百万本植樹事業	宮城県環境生活部自然保護課				○
	61	みやぎスマイルリバープログラム	スマイルリバーサポーター(総称)、関係市町村	○	○	○	○
	62	みんなの森林づくりプロジェクト推進事業	宮城県水産林政部林業振興課、地域団体等 28団体				○
	63	多面的機能支払交付金事業	多面的機能支払に係る活動に取組む活動組織(978組織)、土地改良区、自治会、PTA、子供会等	○	○	○	○

## (1) 南三陸海岸流域

### 1) 各海岸の環境美化【気仙沼本吉サーフィンクラブ】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

これまではサーフィンする海岸をサーファー達が主に清掃活動を続けてきたが、令和3年度は、他地域団体に呼びかけて合同で各海岸の美化活動を行った。



### 2) 気仙沼湾内の海面清掃作業【特定非営利活動法人 気仙沼清港会】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

宮城県所有の海面清掃船『海清丸』を使用し海面に浮遊するごみを回収したり、不法投棄等の監視パトロールを海洋から行ったほか、気仙沼湾内に流出した油（漁船の燃料等）を海上保安署と清掃船を航行させて攪拌、希釈する等した。



### 3) あつまれ、はまわらす!【特定非営利活動法人 浜わらす】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

干潮時でしか活動できない場所にどんな生き物がいるのか観察する磯観察を実施したほか、田植えプログラムを行う際に近くの沢で沢あそびを実施した。



#### 4) 南三陸海岸流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)【宮城北部森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木を除去するための「除伐」,「除伐2類」や林分密度の調整により,下層木の成長又は林床植生の発達を促すとともに,残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施した。また,伐期を迎え主伐を実施した跡地は,再造林を行い森林の若返りを図っている。



#### 5) 森林整備事業(間伐)と林地残材搬出【特定非営利活動法人 リアスの森応援隊】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

森林経営計画対象の森林に,搬出の為の作業道を敷設し,間伐を行うとともに,林地残材を残さないように,搬出した。



#### 6) 面瀬小学校「面瀬川調査隊」【気仙沼市教育委員会 学校教育課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

宮城教育大学 棟方 有宗 准教授を招き,気仙沼市立面瀬小学校の3・4学年の児童が面瀬川において生き物採取(魚,水生昆虫等)をしたり,水辺環境の観察を行った。また,学校に戻った後見つけた生き物の分類を行い,面瀬川に生息する生き物の種類や生態等についてご講話をいただくことで学びを深めた。



#### 7) 鹿折小学校「鹿折川の生き物調査研修会」【気仙沼市教育委員会 学校教育課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

宮城教育大学 棟方 有宗 准教授を招き,気仙沼市立鹿折小学校の4年生児童34名が鹿折川に生息する水の汚れを知らせる指標生物の状況等を調査し,川の汚れ具合等を判定した。その結果をもとに,水辺の環境を守るために,自分たちでできることを考えた。



## 8) 水田の生き物観察会【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

南三陸町立入谷小学校の児童3,4年生20名を対象として、中山間地域等直接支払交付金事業内新童子下集落協定内水田において開催されたもの。講師指導のもと、参加した児童は水田及びその周辺に生息する生物の採取と観察を行い、生き物の様子や環境保全の重要性について学習する等した。



## (2) 北上川流域

### 9) 環境美化活動【日本製紙株式会社 石巻工場】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

石巻工場および雲雀野発電所周辺の清掃を行った。



### 10) 江合川・鳴瀬川堤防除草作業委託(江合川地区)【大崎市】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

小まめな除草作業によって害虫の発生が抑制される事により、近隣の農地への防虫対策を図り稲等の育成を促している。また、誰もが気軽に川辺散策できる空間を維持し、施設(江合川河川公園・古川ふれあい広場)の環境維持に努めている。



11) クリーンアップ湖沼群清掃活動【登米市市民生活部環境課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

登米市の重要な湖沼である長沼や平筒沼などの、豊かな自然環境の保全と環境美化のため清掃活動を実施した。



12) あつまれ鳴子ダム【特定非営利活動法人 鬼首山学校協議会】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

水源地の森や川を案内し、遊びを通じた学びの場を提供したほか、水源地域の森や川の生きものを調査し、豊かな生態系を知る機会を提供した。



13) 河川清掃, 自然体験(カヌー体験, クラブ活動)【特定非営利活動法人 ひたかみ水の里】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

北北上運河の河川の掃除・除草作業の実施したほか、毎週土曜日に市内の子ども達を対象にしたクラブ活動(カヌー体験, 水質調査, アウトドアクッキング, 河川清掃活動など)を実施等した。



14) 森林づくりのための保育作業及び災害復旧箇所の植樹活動【宮城北部森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

NPO及び企業に国有林野のフィールドを提供し、地域住民等との森林整備・保全活動等を実施した(森林整備・保全活動等: 栗原市 0.10ha (植付))。



15) 北上川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)【宮城北部森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木を除去するための「除伐」,「除伐2類」や林分密度の調整により,下層木の成長又は林床植生の発達を促すとともに,残存木の成長促進を図るための「本数調整伐」「保育間伐」を実施した。また,伐期を迎え主伐を実施した跡地は,再造林を行い森林の若返りを図っている。



16) 「田んぼの学校」(稲作体験,生き物調査,施設見学)【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

稲作体験として稲の成長について,1年を通じて学習する活動を実施したほか,生き物調査として,実際に生き物を採取することで,豊かな生態系について理解を深めた。

さらに北上大堰から稲作体験を行っている学習田までの計6カ所の施設を巡ることで,北上川からの水が田んぼまでどのように送水されているのか理解を深めた。



17) 東日本大震災からの復興と海岸林の再生【宮城北部森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

東日本大震災により被災した東松島市の海岸防災林の再生に向け,植生基盤を造成後,その一部の区域を民間団体等と協定を締結し,森林づくりを行っている。

平成26年度~令和11年度,「社会貢献の森」の協定を締結して保育作業(植樹,下刈,つる切り等)を実施している。



18) 北上川水系水辺現地調査(魚類)【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

北上川水系における河川管理上の基礎資料とするため,魚類調査により分布状況や経年変化を把握することで工事や災害による影響を確認した。



サデ網

19) 伊豆沼・内沼自然再生事業,よみがえれ在来生物プロジェクト

【宮城県環境生活部自然保護課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

多様な生物が生息,生育する淡水湖沼の生態系の再生を目指し,自然再生推進法に基づく自然再生事業等として,エコトーン造成(移行帯の造成),水質改善効果検討調査(伊豆沼の水質検査等),在来生物増加促進対策(カラスガイの増殖・系統保存等),外来生物対策(電気ショッカーボート等による外来魚の駆除等),ハスの適正管理(大規模なハス刈取り)及び鳥類モニタリング調査を実施した。



20) 東郷小学校総合学習支援「田んぼの学校」【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

登米市立東郷小学校からの依頼を受け,同小学校5年生25人を対象として活動を実施した。当部職員から「田んぼの役割について」をテーマに農業農村の持つ働きについて説明,その後生き物調査とパックテスト(pHとCOD)を使用して水質調査を実施した。

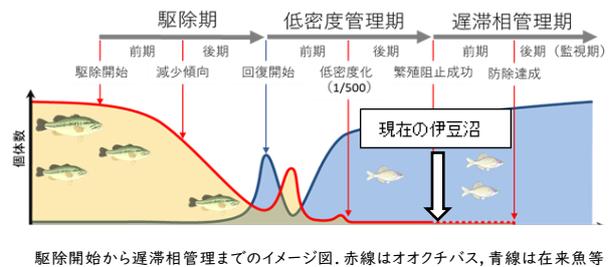


21) 令和3年度 伊豆沼・内沼における外来魚低密度管理を目指した捕獲等業務

【東北地方環境事務所】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

電気ショッカーボート,タモ網,三角網(サデ網)等による成魚及び稚魚等の捕獲,人工産卵床を用いた外来魚の卵の採取を実施した。また採取した外来魚データ(個体数,体長等),捕獲(生息)場所の環境情報の把握,整理した。ほかにも外来魚モニタリングにおける環境DNA調査の有用性の確認した。



駆除開始から遅滞相管理までのイメージ図。赤線はオオクチバス,青線は在来魚等

22) フィールドミュージアム事業【東北地方環境事務所】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

自然体験拠点としての「石巻 川のビジターセンター」及び「南三陸 海のビジターセンター」の運営をしたほか,自然体験プログラムの企画,実施した。



### (3) 鳴瀬川流域

#### 23) ①しちがはまクリーンサポートプログラム, ②巡回監視・回収【セヶ浜町】

	清らか	豊か	安全	生態系
<p>しちがはまクリーンサポートプログラムには令和3年度末時点で26団体の登録があり、のべ約500名による計15回の清掃活動の結果、ゴミ袋80袋分を回収処分した。</p>				

#### 24) 鳴瀬川からの用水による環境保全型農業の実施と、生き物調査の実施【株式会社一ノ蔵】

	清らか	豊か	安全	生態系
<p>鳴瀬川からの用水による環境保全型の酒米栽培をしたほか、県内小学生を招いての酒米圃場における生き物調査を実施した。</p>				

#### 25) 江合川・鳴瀬川堤防除草委託(鳴瀬川地区)【大崎市】

	清らか	豊か	安全	生態系
<p>小まめな除草作業によって害獣・害虫の発生を抑制される事により、子どもたちが安心して自然学習を体験でき、誰もが気軽に川辺散策できる空間を維持した。</p> <p>また、隣接小学校の授業の一環として、水質調査・水生生物調査・カヌー体験等が行った</p>				

#### 26) 地域交流「めだかの学校びおと〜ぷ」での田植え・稲刈り体験学習(宮崎小学校)

##### 【宮城県農政部農村振興課】

	清らか	豊か	安全	生態系
<p>田んぼの適切な維持は、健全な水循環(清らかな流れ, 安全な流れ, 豊かな生態系)の保全が重要であり、自然と触れ合う中で身近に感じられるよう小学生に田植え及び稲刈りの農業体験学習を実施していた。毎年、報道関係者が取材に来て、新聞に掲載されている。</p>				

27) 野蒜築港の研究, 伝承, 遺産保護, 地域活性化【野蒜築港ファンクラブ】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

野蒜築港に関する生涯学習を啓発し, 地域資産としての保全活用に努めるため, 東松島市立鳴瀬桜華小学校6年生校外学習協力, 会報(ファンクラブ通信)上での意見交換・研究報告及び東北歴史文化講座「野蒜築港」現地見学に協力した。



28) 鳴瀬川流域における森林づくり(森林環境保全整備事業等)【宮城北部森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

造林木の育成を阻害している侵入木や形質不良木を除去するための「除伐」, 「除伐2類」や林分密度の調整により, 下層木の成長又は林床植生の発達を促すとともに, 残存木の成長促進を図るための「保育間伐」を実施した。また, 伐期を迎え主伐を実施した跡地は, 再造林を行い森林の若返りを図っている。



29) ため池の生態系保全と復元【特定非営利活動法人 シナイモツゴ郷の会】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

シナイモツゴ及びゼニタナゴ生息池の増大と保全, 外来種(ブラックバス・アメリカザリガニ)の防除, シナイモツゴの里親活動・小川の魚類調査, ため池を守る農業者の支援(シナイモツゴ郷の米認証制度)及びシンポジウムを開催した



### 30) 鳴瀬川水系水辺現地調査(河川環境基図)【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

鳴瀬川水系における河川管理上の基礎資料とするため、植生図作成調査、群落組成調査、植生断面調査等により河川環境基図を作成し、陸域及び水域の経年変化を把握した。



### 31) 水生生物調査【多賀城市都市産業部環境施設課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

身近な自然や生物への触れ合いを通じて、自分の生活する環境について考えるきっかけとすることを目的に、市内小学生と保護者を対象として、砂押川に生息する生物の調査を行った。



### 32) 「田んぼの学校」(生き物調査)【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

令和2年度に引き続き、県営造成施設管理体制整備促進事業の推進活動の一環として、東松島市立鳴瀬桜華小学校5年生を対象に生き物調査を実施した。網を使用し、どのような生き物が水路に生息しているのか調査を行った。



33) 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(鳴瀬川における魚類相調査)

【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

清らか 豊か 安全 生態系

鳴瀬川の河川環境を把握するため、魚類相調査を実施した。

	年 月	~2011		2012		2013		2014		2015		2016		2017		2018		2019		2020		2021	
		6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	6	10	7	-	6	10	6	10
サケ科	ヤマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	イワナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
コイ科	ウグイ・マルタウグイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	カマツカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	オイカフ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ビワヒガイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ニゴイ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	アブラハヤ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	タイリクバラタナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	モツゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ゲンゴロウブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ギンブナ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	タモロコ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	モロコ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	タナゴ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	タナゴ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キュウリウオ科	アユ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	ワカサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ボラ科	ボラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
カジカ科	カジカ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ドジョウ科	ドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
サンイシユ科	シマドジョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	オオクチバス	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ハゼ科	オオヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	シマヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	トウヨシノボリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ジュズカケハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ヨシノボリ類	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	マハゼ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	ウキゴリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
スマチチブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
種数		24	24	8	8	9	10	9	5	8	11	6	8	8	5	8	8	9	0	8	9	11	4

(4) 名取川流域

34) 広瀬川1万人プロジェクト(一斉清掃)【仙台市建設局百年の杜推進課】

清らか 豊か 安全 生態系

「杜の都・仙台市」のシンボルである広瀬川の清流と自然環境を守り、多くの市民が親しめる川とするために、100万都市仙台の1%にあたる1万人をキーワードに、市民・企業・行政が連携して、秋に広瀬川流域の一斉清掃を行ないました。



### 35) 増田川の清掃活動【特定非営利活動法人 キラキラパーク増田西】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

年間5回の増田川清掃活動を実施し、多くのごみを収集した。コロナの感染拡大により、増田川沿いの市民参加の呼びかけは中止し、会員のみで実施した。ガサガサ体験については、台風の影響や水量が多く危険のため中止とした。



### 36) 水質汚濁対策連絡協議会による活動【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関する関係機関相互の連絡調整を図るため、水質汚濁及び環境保全に関する情報交換・啓発活動、水質事故に備えた現地対応訓練を実施した。



### 37) 「田んぼの学校」(仙台市立大沢小学校 稲刈り体験)【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

仙台市大倉川土地改良区が21世紀創造運動「総合的な学習の地域活動」の一環として、仙台市立大沢小学校の5学年児童50人を対象に稲刈り体験を実施した。



### 38) 七郷堀の役割・七郷堀の現状や水路の利活用等の学習支援活動(仙台市遠見塚小学校)

【特定非営利活動法人 あぐりねっと21】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

七郷堀の歴史や役割、利活用等についての学習する機会を設け、また、七郷堀の堀中を歩いて、ゴミ収集した。



### 39) 青下の杜プロジェクト【仙台市】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

仙台市の水道水源の一つである青葉区熊ヶ根の青下水源地において、民間企業と仙台市が連携して、植樹活動と水源地周辺の清掃活動を行った。



植樹活動の様子

水源地周辺の清掃活動の様子

### 40) 水辺教室【宮城県環境生活部環境対策課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

川崎町立川崎第二小学校の生徒が、水生生物の観察及び水質調査を実施した。

※雨天の影響により、河川での水辺教室を中止し、理科室で職員が事前に採取した水生生物の観察及び河川水の水質調査を実施した。



### 41) ①水源の森活動 ②工場周辺清掃活動【麒麟麦酒株式会社 仙台工場】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

平成 25 年度から毎年実施していた防災林再生活動がコロナ影響により令和 3 年度は実施できず、今年度は工場周辺清掃活動を毎月 1 回実施する活動のみとなった。

### 42) 水生生物による簡易水質調査【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

水生生物を調べることで、水質状況を評価しながら河川愛護の認識を深めてもらうことを目的に、中学生を対象として広瀬川の水辺に生息する水生生物の調査を実施し水質について学ぶ機会を提供した。



### 43) 貞山運河の利活用による新浜の復興まちづくり

#### 【特定非営利活動法人水・環境ネット東北】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

新浜町内会が主催し、貞山運河の新堀界限において①自然観察(植物)、②水辺の生きもの観察、③渡し舟と海岸清掃、④くらし(松葉さらい)の各テーマで、新浜フットパスのイベントが開催された。



### 44) 名取川頭首工魚類調査業務【東北農政局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

魚類(重要種等)の生息状況を確認し、工事による影響等を把握するための基礎資料とした。また、底生動物(重要種等)の生息状況を確認し、工事による影響等を把握するための基礎資料とした。



### 45) 名取川水系水辺現地調査(両生類・爬虫類・哺乳類)【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

名取川水系において河川管理上の基礎資料とするため、両生類・爬虫類・哺乳類調査により分布状況や経年変化を把握することで工事や災害による影響を確認した。



### 46) 持続可能なみやぎの漁場環境づくり推進事業(広瀬川における天然アユの遡上調査)

#### 【宮城県水産技術総合センター内水面水産試験場】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

5月、6月に投網を用いてアユを採捕し、天然アユの遡上量について調査した。調査結果は速報として、宮城県のホームページ上に公開した。



## (5) 阿武隈川流域

### 47) 水質汚濁対策連絡協議会による活動【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関する関係機関相互の連絡調整を図るため、水質汚濁及び環境保全に関する情報交換・啓発活動、水質事故に備えた現地対応訓練を実施した。



### 48) 河川空間美化&竹財活用プロジェクト【特定非営利活動法人 あぶくまの里山を守る会】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

震災後全く手入れされず藪化, 加えて令和元年東日本台風による河川ゴミが残存する光景を憂い, 竹藪から美しい竹林へ蘇らせるべく会員有志による枯れ竹, 古竹の間伐, ごみの撤去及び一般ボランティア募集による枯れ竹・ゴミの撤去を行った。



### 49) ジオパーク出前講座【蔵王町環境政策課ジオパーク推進室】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

地元小学生を対象に, 理科の単元である「流れる水のはたらき」に関する学習において, 川の観察を通して石や地形の変化, 水の循環及び防災の説明を行い, また教育現場を通じ, 教職員及び児童に対して蔵王ジオパーク構想の普及活動を行った。



## 50) 南蔵王の荒地を広葉樹の森へ復元する事業

【特定非営利活動法人 蔵王のブナと水を守る会】

清らか 豊か 安全 生態系

整備した3つの森(13.7ha)の下草刈り,枝打ち,間伐等の育林作業をした。また,高木の成長を調査した。他にも,カメラを設置し動物の生態調査を行い HP で公開し,2012年~2021年度の活動記録誌『蔵王の森の物語Ⅱ』を作成した。

各森の8m以上の年度別本数

場所/調査年度	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
リスの森(2.5ha)	7	44	100	179	287
アナグマの森(2.5ha)	10	90	182	239	451
彩遊の森(8.0ha)	?	18	49	124	227
年度別本数	17+?	152	331	542	965

## 51) 阿武隈川流域での水源涵養の取り組み【コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社】

清らか 豊か 安全 生態系

下刈,除伐,保育間伐などの森林整備を行ったことで,林内に適度に光が射し込み,下草などの下層植生が繁茂し,水源涵養機能や土砂流出防止機能を高めた。

幹が太く,生育が良くなり,風や雪にも折れにくくなるほか,下層植生が豊かになり,多様な生物の生息を維持できるようになる。



## 52) 阿武隈川水系(下流)水辺現地調査(河川環境基図)【東北地方整備局】

清らか 豊か 安全 生態系

阿武隈川水系における河川管理上の基礎資料とするため,植生図作成調査,群落組成調査,植生断面調査等により河川環境基図を作成し,陸域及び水域の経年変化を把握した。



## 53) 亘理用水路学習会【宮城県農政部農村振興課】

清らか 豊か 安全 生態系

亘理小学校4年生113名に亘理用水路の役割について学習会開催したほか,逢隈小学校4年生107名に昔の農具,農業施設の役割,いきものの生態について学習会開催する等した。



#### 54) 田んぼの生き物調査【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

村田町からの依頼を受け、農山漁村集落体制づくり支援業務において、沼田地区の子供を対象として生き物踏査を実施し、七福神舞の伝承について機運醸成を図った。



#### 55) みやぎの地域資源保全活用支援事業における生き物調査(白石市立福岡小学校)

【宮城県農政部農村振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

白石市土地改良区職員が指導員となり、白石市立福岡小学校の児童43名を対象として福岡長袋地域の水源における生き物調査を実施した。また、採取した生き物を観察し、地域の生態系の保全及び環境保護について学習した。



### (6) 複数流域にまたがる取組

#### ◆北上川・鳴瀬川流域での取組◆

#### 56) 水質汚濁対策連絡協議会による活動【東北地方整備局】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

河川・湖沼及び水路等の河川水質汚濁対策及び河川環境の保全に関する関係機関相互の連絡調整を図るため、水質汚濁及び環境保全に関する情報交換・啓発活動、水質事故に備えた現地対応訓練を実施した。



### 57) おおさき生きものクラブ【大崎市】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

環境団体、行政が連携し、子どもや保護者を対象にラムサール条約湿地「化女沼」、「蕪栗沼・周辺水田」におけるマガンなどの生きものの観察、鳴瀬川流域の小河川における、魚の採取と観察、里山での植物観察など、生きものや自然とのふれあい、環境学習プログラムを実施した。



### ◆名取川・阿武隈川流域での取組◆

#### 58) 協定締結による国民参加の森林づくり【林野庁東北森林管理局仙台森林管理署】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

地域住民が自主的に行う森林整備活動を推進するため、国民参加の森林として設定する「ふれあいの森」、国有林野を活用した体験活動等を実施する「遊々の森」の協定を締結（協定面積：約 522ha）し、それぞれの団体において、下草刈り、除伐などの森林整備活動や多様な森林体験・自然観察等の取組みが行われた。



### ◆南三陸海岸・北上川・鳴瀬川・阿武隈川流域での取組◆

#### 59) みやぎの里山林協働再生支援事業【宮城県環境生活部自然保護課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

近年、手入れが行き届かず荒廃が進む里山林において、CSR 活動の一環として森林づくりに取り組む企業と、活動の場が提供できる森林所有者との橋渡し役となって里山林の整備を支援した。



## 60) 百万本植樹事業【宮城県環境生活部自然保護課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

被災地での緑化活動をはじめ、市町村、住民団体、ボランティア団体、企業等が地域の緑化推進を目的に自ら植樹活動を行う場合に、当該団体等に県が予算の範囲内において緑化木及び植樹用資材を配布した。



## ◆北上川・鳴瀬川・名取川・阿武隈川流域での取組◆

### 61) みやぎスマイルリバープログラム【宮城県土木部河川課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

要件を満たす場合には、管轄する各土木事務所または各地方ダム総合事務所が認定し、団体名を表示した看板の設置や活動に必要な物品の支給及び草刈り機の無料貸出を行っている（それぞれ希望する場合）。また、活動中の事故等に備えて傷害保険に加入している。



## ◆南三陸海岸・北上川・鳴瀬川・名取川・阿武隈川流域での取組◆

### 62) みんなの森林づくりプロジェクト推進事業【宮城県水産林政部林業振興課】

清らか	豊か	安全	生態系
-----	----	----	-----

森林づくりや緑化活動を展開する団体などに対し、森林整備などの森林づくり活動、環境緑化活動の支援を行った。



### 63) 多面的機能支払交付金事業【宮城県農政部農山漁村なりわい課】

清らか

豊か

安全

生態系

地域の共同活動により、農地及び農業用水路等の保全管理を行った。具体的には、対象区域の水路の泥上げ・草刈り・補修等を実施した。他にも、子供会等と連携した生きもの調査を実施した。



### 3 水道水源特定保全地域の指定状況

水道水源特定保全地域は、ふるさと宮城の水循環保全条例に基づき、流域の健全な水循環を保全するため、「山間部の水道水源地域のうち、その地域の良い水循環の保全を図る上で特に重要と認められる区域」を指定している。

水道水源特定保全地域の指定面積は 1,118.3km<sup>2</sup>で、県土の約 15.4%を占める。指定状況については、下記のとおり。

- ・ 鳴瀬川流域 : 大和町, 色麻町, 加美町の一部を, H22年指定 (R2年変更 (拡張))
- ・ 北上川流域 : 栗原市, 大崎市の一部を, H24年指定 (R3年変更 (拡張))
- ・ 名取川流域 : 仙台市, 川崎町の一部を, H24年指定 (R3年変更 (拡張))
- ・ 阿武隈川流域 : 白石市, 蔵王町, セヶ宿町, 村田町の一部を, R5年1月指定
- ・ 南三陸海岸流域: 未指定 (R5年2月現在)



図Ⅱ 水道水源特定保全地域

## 4 流域水循環計画推進会議の開催状況

宮城県水循環保全基本計画では、事業者、民間団体及び行政機関等からなる「流域水循環計画推進会議」を開催し、各活動団体の現場の課題を積極的に収集し、解消を図ることで活動の活発化を図るとともに、水循環に係る最新技術や情報を共有し、流域における各団体の横断的連携の強化により官民一体となった取組を推進することとしている。

そのため、平成21年度から（東日本大震災の影響により、平成22, 23年度は中止）、「流域水循環計画推進会議」を開催し、それぞれの立場に応じた役割分担のもと、自主的・積極的、かつ連携した水循環保全施策に取り組んでいる。

令和3年度については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催を見送り、各団体の取組状況をとりまとめ、書面で情報共有を図った。

表IV これまでの開催経緯

年度	流域水循環計画推進会議 開催内容
H21	意見交換, 事業情報提供等 (鳴瀬川流域)
H22	東日本大震災の影響により中止
H23	東日本大震災の影響により中止
H24	基調講演, 取組事例紹介, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H25	基調講演, 事業情報提供, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H26	基調講演, 取組事例紹介, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H27	基調講演, 取組事例紹介, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H28	基調講演, 取組事例紹介, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H29	現地視察(野蒜築港跡, 北上運河, カヌー体験等), 会議(情報提供等) (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
H30	基調講演, 取組事例紹介, 意見交換等 (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
R1	現地視察(加御坊山, 蕪栗沼, 長沼ダム, 伊豆沼・内沼等), 会議(基調講演, 事業情報提供等) (鳴瀬川・北上川・名取川流域合同)
R2	新型コロナウイルス感染拡大の観点から開催中止, 書面での情報共有
R3	//

### 令和3年度の情報共有内容

令和2年度流域水循環計画に基づく施策の実施状況(各団体の取組状況)を書面で共有したほか、南三陸海岸流域水循環計画及び阿武隈川流域水循環計画の策定に当たり、意見照会や策定通知により新規計画の共有を図った。

## 5 管理指標による状況評価

流域水循環計画では、水循環に関わる4つの要素について現状を把握するための管理指標を設定し、その評価に基づいて健全な水循環の保全を図るための施策を効果的に推進することとしている。令和3年度の管理指標と流域毎の状況については、次のとおりであった。

### (1) 南三陸海岸流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」は、10点満点中8.4点で、海域のCOD及び全磷の環境基準を達成した測定地点が減少したため、前年より0.3ポイント下がっている。

「豊かな流れ」は、10点満点中9.0点で、地下水涵養指標及び正常流量達成度ともにおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」は、10点満点中4.8点で、前年より0.6ポイント上昇した。海岸整備指標が、沿岸部の復旧・復興工事の進捗により上昇傾向となっている。

「豊かな生態系」は、10点満点中6.0点で、河川の植物の確認種が減少したため、前年より0.2ポイント下がっているものの近年はおおむね横ばいで推移している。

表Ⅱ-1 南三陸海岸流域の管理指標の状況

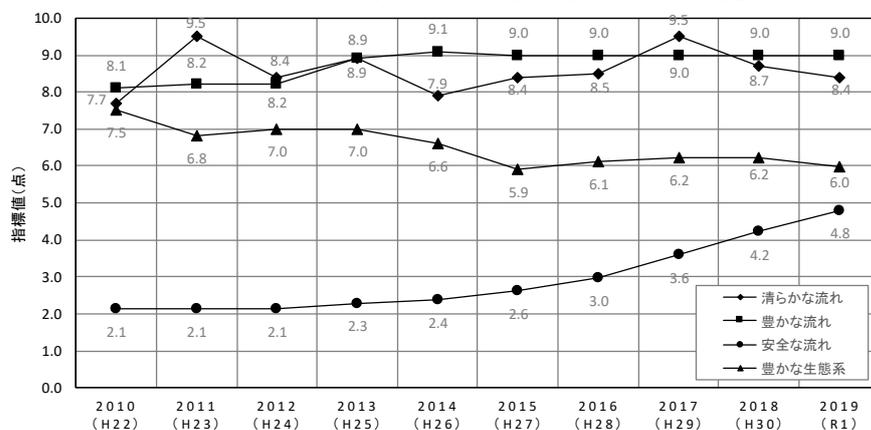
南三陸海岸流域		2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	増減(前年比)	
清らかな流れ	水質環境基準達成度	7.7	9.5	8.4	8.9	7.9	8.4	8.5	9.5	8.7	8.4	-0.3	↘
	豊かな流れ	8.1	8.2	8.2	8.9	9.1	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	0.0	→
	地下水涵養指標	8.1	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.0		
	正常流量達成度	-	-	-	9.6	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0		
安全な流れ	安全な流れ	2.1	2.1	2.1	2.3	2.4	2.6	3.0	3.6	4.2	4.8	0.6	↗
	河川整備指標	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.3	4.4	4.4		
	海岸整備指標	0.0	0.0	0.0	0.3	0.5	1.0	1.6	2.9	4.1	5.2		
豊かな生態系	豊かな生態系	7.5	6.8	7.0	7.0	6.6	5.9	6.1	6.2	6.2	6.0	-0.2	↘
	植物環境指標	-	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2		
	河川生物生息環境指標	7.5	7.5	7.8	7.8	6.9	5.6	6.1	6.3	6.3	5.8		

注1 管理指標値は、10点満点としている。

注2 管理指標の項目は、宮城県水循環基本計画(第2期:令和3年度から令和12年度まで)で定めている。

注3 令和3年度の評価として算出する管理指標値は、算出のために使用する最新のデータが令和元年度値となる。

図Ⅱ-1 南三陸海岸流域の管理指標の経年変化



## (2) 北上川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」は、10点満点中7.0点で、おおむね横ばいで推移している。

「豊かな流れ」は、10点満点中8.5点で、北上川の流量が9月と10月の数日間、正常流量を下回ったため、前年より0.1ポイント減少したものの地下水涵養指標及び正常流量達成度ともにおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」は、10点満点中5.5点で、前年より1.3ポイント上昇した。海岸整備指標が、沿岸部の復旧・復興工事の進捗により上昇傾向となっている。

「豊かな生態系」は、10点満点中6.8点で、河川の植物の確認種数が減少したため、前年より0.1ポイント減少したものの植物環境指標及び河川生物生息環境指標ともにおおむね横ばいで推移している。

表Ⅱ-2 北上川流域の管理指標の状況

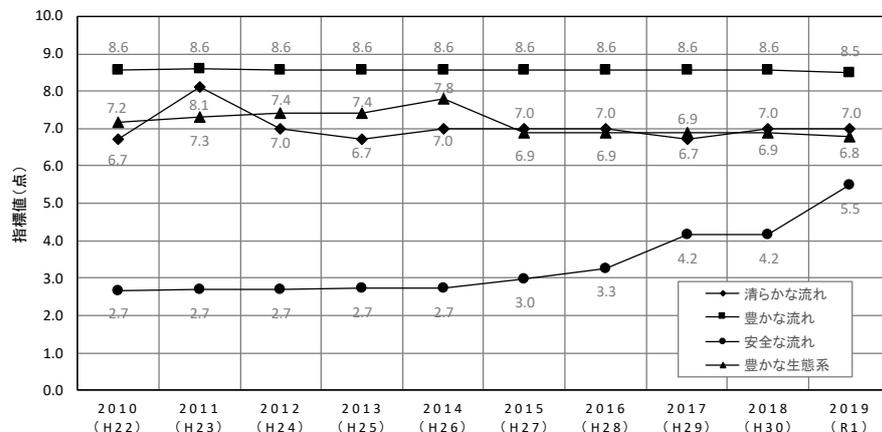
北上川流域		2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	増減(前年比)	
清らかな流れ	水質環境基準達成度	6.7	8.1	7.0	6.7	7.0	7.0	7.0	6.7	7.0	7.0	0.0	→
	豊かな流れ	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.6	8.5	-0.1	↔
安全な流れ	地下水涵養指標	7.1	7.2	7.2	7.2	7.2	7.1	7.1	7.1	7.1	7.1		
	正常流量達成度	100	100	100	100	100	100	100	100	100	9.8		
	河川整備指標	2.7	2.7	2.7	2.7	2.7	3.0	3.3	4.2	4.2	5.5	1.3	↗
豊かな生態系	海岸整備指標	5.3	5.4	5.4	5.4	5.4	5.5	5.5	5.5	5.5	5.5		
	河川生物生息環境指標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	2.8	2.8	5.5		
	植物環境指標	7.2	7.3	7.4	7.4	7.8	6.9	6.9	6.9	6.9	6.8	-0.1	↔
	河川生物生息環境指標	-	-	-	-	-	5.8	5.8	5.8	5.8	5.8		
		7.2	7.3	7.4	7.4	7.8	8.0	8.0	8.0	8.0	7.8		

注1 管理指標値は、10点満点としている。

注2 管理指標の項目は、宮城県水循環基本計画(第2期:令和3年度から令和12年度まで)で定めている。

注3 令和3年度の評価として算出する管理指標値は、算出のために使用する最新のデータが令和元年度値となる。

図Ⅱ-2 北上川流域の管理指標の経年変化



### (3) 鳴瀬川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」は、10 点満点中 6.6 点で、おおむね横ばいで推移している。

「豊かな流れ」は、10 点満点中 8.7 点で、地下水涵養指標及び正常流量達成度ともにおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」は、10 点満点中 6.9 点で、前年より 0.5 ポイント上昇した。海岸整備指標が、沿岸部の復旧・復興工事の進捗により上昇傾向となっている。

「豊かな生態系」は、10 点満点中 7.4 点で、河川の底生生物の確認種数が減少したため、前年より 0.1 ポイント減少したものの植物環境指標及び河川生物生息環境指標ともにおおむね横ばいで推移している。

表 II-3 鳴瀬川流域の管理指標の状況

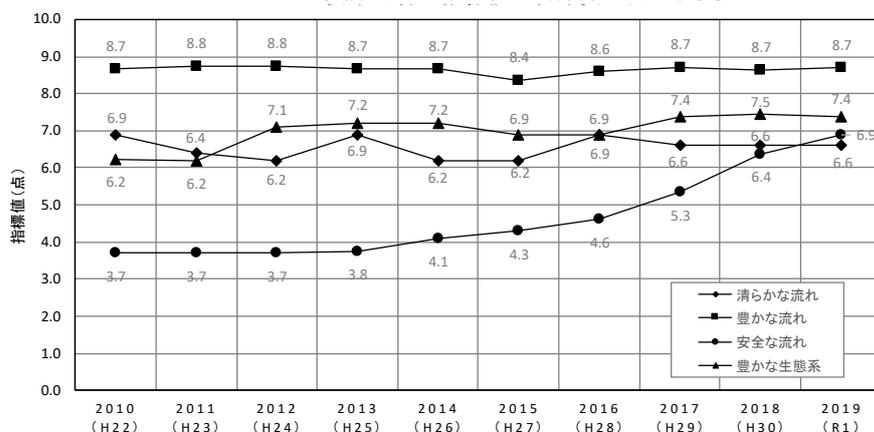
鳴瀬川流域		2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	増減(前年比)	
清らかな流れ	水質環境基準達成度	6.9	6.4	6.2	6.9	6.2	6.2	6.9	6.6	6.6	6.6	0.0	⇒
	豊かな流れ	8.7	8.8	8.8	8.7	8.7	8.4	8.6	8.7	8.7	8.7	0.0	⇒
安全な流れ	地下水涵養指標	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	7.5	0.5	↗
	正常流量達成度	9.9	10.0	10.0	9.9	9.9	9.3	9.7	10.0	9.8	9.9		
	河川整備指標	3.7	3.7	3.7	3.8	4.1	4.3	4.6	5.3	6.4	6.9		
豊かな生態系	海岸整備指標	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	7.4	-0.1	↘
	植物環境指標	0.0	0.0	0.0	0.1	0.8	1.2	1.8	3.3	5.4	6.5		
	河川生物生息環境指標	6.2	6.2	7.1	7.2	7.2	6.9	6.9	7.4	7.5	7.4		
		6.2	6.2	7.1	7.2	7.2	7.6	7.6	8.6	8.7	8.6		

注1 管理指標値は、10点満点としている。

注2 管理指標の項目は、宮城県水循環基本計画(第2期:令和3年度から令和12年度まで)で定めている。

注3 令和3年度の評価として算出する管理指標値は、算出のために使用する最新のデータが令和元年度値となる。

図 II-3 鳴瀬川流域の管理指標の経年変化



## (4) 名取川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」は、10点満点中7.6点で、おおむね横ばいで推移している。

「豊かな流れ」は、10点満点中8.6点で、地下水涵養指標及び正常流量達成度ともにおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」は、10点満点中7.5点で、前年より0.1ポイント上昇した。海岸整備指標は、沿岸部の復旧・復興工事の進捗により上昇傾向となっている。

「豊かな生態系」は、10点満点中7.3点で、植物環境指標及び河川生物生息環境指標ともにおおむね横ばいで推移している。

表Ⅱ-4 名取川流域の管理指標の状況

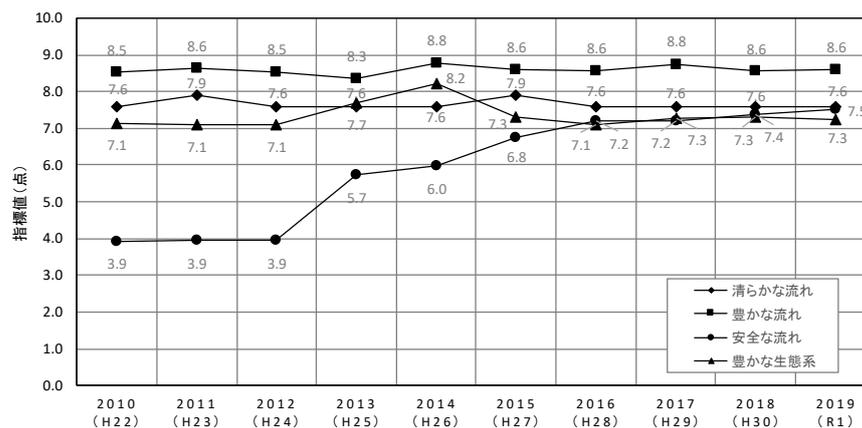
名取川流域		2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	増減(前年比)	
清らかな流れ	水質環境基準達成度	7.6	7.9	7.6	7.6	7.6	7.9	7.6	7.6	7.6	<b>7.6</b>	0.0	➡
	豊かな流れ	8.5	8.6	8.5	8.3	8.8	8.6	8.6	8.8	8.6	<b>8.6</b>	0.0	➡
	地下水涵養指標	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.7	7.6	<b>7.6</b>		
	正常流量達成度	9.4	9.5	9.4	9.0	9.9	9.5	9.5	9.8	9.5	<b>9.6</b>		
安全な流れ	安全な流れ	3.9	3.9	3.9	5.7	6.0	6.8	7.2	7.2	7.4	<b>7.5</b>	0.1	↗
	河川整備指標	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	<b>7.9</b>		
	海岸整備指標	0.0	0.0	0.0	3.5	4.0	5.6	6.5	6.5	6.9	<b>7.1</b>		
豊かな生態系	豊かな生態系	7.1	7.1	7.1	7.7	8.2	7.3	7.1	7.3	7.3	<b>7.3</b>	0.0	➡
	植物環境指標	-	-	-	-	-	6.4	6.5	6.5	6.5	<b>6.5</b>		
	河川生物生息環境指標	7.1	7.1	7.1	7.7	8.2	8.2	7.8	8.1	8.1	<b>8.0</b>		

注1 管理指標値は、10点満点としている。

注2 管理指標の項目は、宮城県水循環基本計画(第2期:令和3年度から令和12年度まで)で定めている。

注3 令和3年度の評価として算出する管理指標値は、算出のために使用する最新のデータが令和元年度値となる。

図Ⅱ-4 名取川流域の管理指標の経年変化



## (5) 阿武隈川流域

管理指標のうち、「清らかな流れ」の管理指標値は10点満点中8.1点で、海域のCODの環境基準を達成した測定地点が増加したため、前年より0.6ポイント上昇しているが、おおむね横ばいで推移している。

「豊かな流れ」の管理指標値は10点満点中9.0点で、阿武隈川の流量が年間を通して正常流量を満足したため、前年より0.1ポイント上昇した。地下水涵養指標及び正常流量達成度ともにおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」の管理指標値は10点満点中8.5点で、前年より0.1ポイント上昇した。河川整備指標及び海岸整備指標ともにおおむね横ばいで推移しているが、海岸整備指標は10点となり沿岸部の復旧・復興工事はおおむね完了した。

「豊かな生態系」の管理指標値は10点満点中7.2点で、河川の魚類の確認種数が減少したため、前年より0.1ポイント減少したものの植物環境指標及び河川生物生息環境指標ともにおおむね横ばいで推移している。

表Ⅱ-5 阿武隈川流域の管理指標の状況

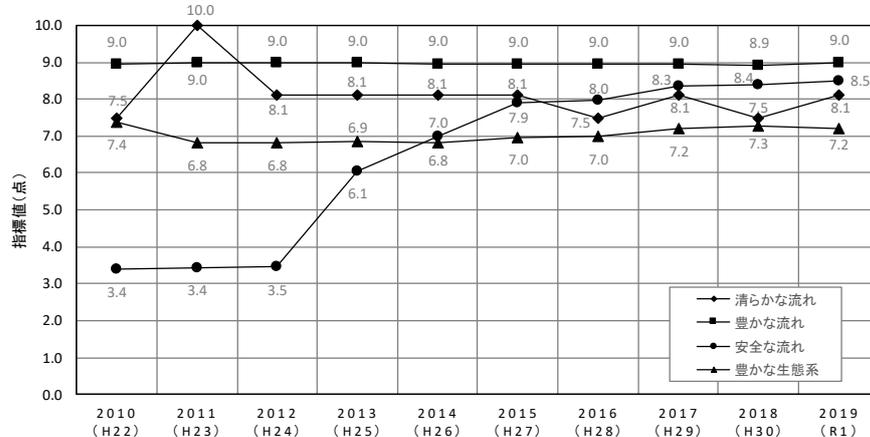
阿武隈川流域		2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (R1)	増減(前年比)	
清らかな流れ	水質環境基準達成度	7.5	10.0	8.1	8.1	8.1	8.1	7.5	8.1	7.5	8.1	0.6	↗
	豊かな流れ	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	9.0	8.9	9.0	0.1	↗
安全な流れ	地下水涵養指標	7.9	8.0	8.0	8.0	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9		
	正常流量達成度	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	9.9	10.0		
	河川整備指標	6.8	6.9	6.9	6.9	6.9	7.0	7.0	6.9	7.0	7.0	0.1	↗
豊かな生態系	海岸整備指標	0.0	0.0	0.0	5.2	7.1	8.9	9.0	9.7	9.8	10.0		
	植物環境指標	7.4	6.8	6.8	6.9	6.8	7.0	7.0	7.2	7.3	7.2	-0.1	↘
	河川生物生息環境指標	-	6.2	6.2	6.2	6.2	6.2	6.3	6.3	6.3	6.3		
		7.4	7.4	7.4	7.5	7.4	7.7	7.7	8.1	8.2	8.1		

注1 管理指標値は、10点満点としている。

注2 管理指標の項目は、宮城県水循環基本計画(第2期:令和3年度から令和12年度まで)で定めている。

注3 令和3年度の評価として算出する管理指標値は、算出のために使用する最新のデータが令和元年度値となる。

図Ⅱ-5 阿武隈川流域の管理指標の経年変化



## (6) 宮城県全体の管理指標まとめ

宮城県全体の管理指標のうち、「清らかな流れ」「豊かな流れ」はおおむね横ばいで推移している。

「安全な流れ」は、海岸整備指標の復旧・復興工事が進捗したことにより、前年より 0.5 ポイント上昇となっている。

「豊かな生態系」は、河川生物環境指標の底生生物や植物の確認種数が減少したことにより、前年より 0.1 ポイント減少となっている。

表Ⅱ-6 宮城県全体の管理指標の状況 (H30→R1)

流域	清らかな流れ	豊かな流れ	安全な流れ	豊かな生態系
南三陸海岸流域	8.7→8.4点	9.0→9.0点	4.2→4.8点	6.2→6.0点
北上川流域	7.0→7.0点	8.6→8.5点	4.2→5.5点	6.9→6.8点
鳴瀬川流域	6.6→6.6点	8.7→8.7点	6.4→6.9点	7.5→7.4点
名取川流域	7.6→7.6点	8.6→8.6点	7.4→7.5点	7.3→7.3点
阿武隈川流域	7.5→8.1点	8.9→9.0点	8.4→8.5点	7.3→7.2点
宮城県全体	7.7→7.7点 (目標値 8.0)	8.7→8.7点 (目標値 8.7)	6.1→6.6点 (目標値 6.3)	7.0→6.9点 (目標値 7.1)

(指標値は10点満点) (カッコ内はR1年度値における目標値)